



第3回 日露学生フォーラム(2021年9月新潟開催)



参加者募集のお知らせ

Slogan : Crossing All Boundaries and Sharing Your Ideas

1. フォーラムの趣旨・目的：

第2回日露学生フォーラム(※1)(2019年9月モスクワ国立大学にて実施)以降、両国の学生によって日露学生連盟(※2)が立ち上げられ、コロナ禍において実渡航がかなわない中オンラインでの交流を継続してきました。その実績の集大成として、アフターコロナの時代を見据え、国・場所・大学・専門・言葉・文化の枠を超え、日露の学生がお互いのアイデアや意見を交わしあい、新たな時代を切り開いていくことをスローガンに、第3回日露学生フォーラムをオンラインにて開催いたします。この日露学生フォーラムでは、複数のテーマに分かれて議論や発表を行うことにより、学生の立場と目線で日露の相互理解と友好関係の構築を一層促進することを目的とします。

(参考)

※1 過去の日露学生フォーラム：<https://russia-platform.oia.hokudai.ac.jp/association/association-forum>

※2 日露学生連盟とは：<https://russia-platform.oia.hokudai.ac.jp/student-union/about-union>

2. 開催日程

第3回日露学生フォーラム

2021年9月12日(日)～同年9月13日(月)

両日とも、15～19時(日本時間) / 9～13時(モスクワ時間) / 16～20時(極東時間)

※日露大学協会総会(第9回日露学長会議)(9月16日(木)16～19時(日本時間))において日露の代表学生から学生フォーラムの成果等を発表予定

3. 開催方式

オンライン形式(Zoom)

4. 参加資格：

下記条件をすべて満たす者とします。

- (1) 英語による議論ができること
- (2) ロシアとの交流に興味があり、今後、日露学生連盟の活動に参画する意思があること

(3) 日露の交流に興味があり、①2021年7月現在、日本またはロシアの大学の正規課程の学生であること、または、②日本またはロシアの大学・大学院を卒業した者であること。

(4) 安定したインターネット環境を確保でき、Zoomを利用して参加できること

5. 使用言語：

英語（ただし、セッションによっては日本語またはロシア語を用います）

6. 募集人数：

（日露の同数の学生の参加を予定とするが、現時点では未定）

7. 応募方法：

第3回日露学生フォーラムへの参加を希望する学生は、以下のGoogleフォームにて参加登録を行ってください。

参加登録フォーム（Google Forms）

<https://forms.gle/fLGKViUye5tfnTiTA>

Google Forms 参加登録



<参加登録期間>

2021年7月15日（木）～ ~~2021年7月30日（金）~~

→ 2021年8月16日（月）まで締め切り延長しました。

8. 参加費

無料

9. プログラム

【全体スケジュール】

9/12(日) ※日本時間	1日目	
15:00-15:15	あいさつ、全体説明	G1
15:15-18:00 (途中休憩含む)	全体：【学生企画(予定)】 アイスブレイク、 文化交流セッション（例：料理・ファッション・アニメ・芸術・エンタメ・留学体験など） ※ 詳細については下記（4）を参照	G2
18:15-19:00	4つのグループに分かれてプレセッション開始。	

(一部 18:15~20:00)				
各セッションのアイスブレイク, 翌日のガイダンス等	A 医歯薬学系 (20:00迄)	B 自然科学系	C 社会科学系	D 人文科学系

9/13(月) ※日本時間	2日目			
15:00-18:00 (途中休憩含む)	A 医歯薬学系 (16:30開始予定)	B 自然科学系	C 社会科学系	D 人文科学系
4つのグループに分かれてセッション (内容については下記(1)を参照)				
18:15-19:00	全体: 成果発表・まとめ・クロージング			G3

※ G:General。全体セッションの略。

(1) 4つのグループ(A~D)に分かれてのセッションについて

セッション名 担当教員	セッション サブタイトル	概要(予定)
A 医歯薬学系 新潟大学医学部・ 平島 正則教授	「COVID-19 パンデミックにおける医療と医学教育を日露の視点から考える」	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演とワークショップ ・COVID-19 パンデミック禍において、両国の教育・病院・医療システムなどの違いを知り、新たな形の協力体制や日露交流について考える。グループ別にテーマを設け、共同作業でPPTを完成させる。 テーマ例: COVID-19の科学、COVID-19のパブリックヘルス(ワクチンを含む)、COVID-19パンデミックにおける医療、COVID-19パンデミックにおける医学教育等

<p>B 自然科学系</p> <p>新潟大学農学部 長谷川 英夫教授・ LYUDE Anna 特任助教</p>	<p>「SDGs：私たちができること」</p>	<p>自然科学系を専門とする日露の学生が集い、SDGs についてどのような取組みができるのか議論します。</p> <p>新潟大学自然科学系には多くのロシア人留学生在籍していることから、第2部として「留学から得た日露の文化の違い」に関連したセッションを設けます。</p>
<p>C 社会科学系</p> <p>新潟大学経済科学部 道上 真有 准教授</p>	<p>「オンライン疑似体験サービスでつなぐ日露交流：ヘルスライフイノベーションへの挑戦」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学部生が主体となる企画運営するオンラインとリアルを組み合わせた日露のジョイントワークショップ。 ・「健康ライフスタイル」をテーマとしたオンライン・ツアー、オンライン・ワークアウト（“ゆるスポーツ”など※）、オンライン・アートワーク等を通じた様々な日露疑似体験を企画する。 ・日露におけるライフイノベーションを共通のテーマに、日露に関連するクイズやエクササイズを組み合わせた“オリジナルレクリエーション”，日本で注目されつつある“ゆるスポーツ”などを活用しながら、オンライン上での疑似体験を通して、日露の相違を楽しみつつ理解しつつ日露間の様々な壁を超える連帯感を生みだす。さらにこれらを通して、日露が共通に抱える社会課題の解決や持続的な発展課題に向けて、学生らしい新たな視点で考えてもらい、将来の日露交流の活性化につなげていく。 ・オンラインとリアルと含んだ日露のジョイントワークショップ企画を通して、多面的な日露地域間交流の実践に挑戦する。また、ワークショップでは、写真作品や動画など媒体としたアートワーク(作品制作)を行い、成果として発表する。 ・参加対象者：学部生～大学生まで分野を問わず誰でも参加可能。 ・事前準備として、オンライン・ジョイントワークショップのための簡単な材料、道具、作業、アイデアの共有など課される予定。 <p>※ポスター（日英版あり）</p>
<p>D 人文科学系</p> <p>北海道大学メディア・コミュニケーション研究院</p>	<p>「ロシア研究と日本研究における新たなフロンティア」(Новые рубежи в русистике и японоведении;</p>	<p>ロシア研究、日本研究、日ロ関係などの研究分野の学部生や大学院生を募集します。</p> <p>セッションの進行は日ロで行い、発表は英語で行います。</p> <p>参加のために日本語やロシア語は必須ではないが、参加登録</p>

PAICHADZE Svetlana 准教授 北海道大学文学研究院 菅井 健太 准教授	New frontiers in Russian and Japanese studies.)	申し込みの際に、ロシア語と日本語のレベルを記入すること。 それぞれの発表を行った後、これからの日本学やロシア学はどのように発展する可能かについて全体討論を行う。
--	--	---

(2) 各セッション (A~D) には担当教員が付きます。セッションの形式 (講義形式・プレゼン形式・ディスカッション形式・グループワーク形式等)等詳細は参加学生の人数や構成によって決定した後、参加学生に通知されます。

また、A~D のセッションは各教員から、セッションの詳細などのアナウンスやアップデートのお知らせがある予定ですので、こちらのサイトからご確認ください。

※ 第3回日露学生フォーラム特別サイト (The 3rd Japan-Russia Student Forum Special Site)

<https://www.niigata-u.ac.jp/en/information/8255/>

(3) 参加希望セッションについて

A~D の4つのセッションのうち、第1希望から第3希望まで、希望順位をつけてください。希望状況によって、希望順位の高いコースに参加できない場合もありますのであらかじめご了承ください。

(4) 9月12日 (15:15-18:00) の全体セッション (G2) について

学生主体によるアイスブレイク・日露の文化交流セッションを企画しています。

現在、日露における食文化 (料理)、ファッション、アニメ、芸術、エンターテイメント、留学体験記等を発表してくれる学生を募集しています。発表を希望する学生は、Google フォームの参加申込フォーム内に、発表したい内容等を記入して下さい。

10. 参加にあたっての注意事項

- (1) 応募者多数の場合は、原則的に参加申込書の記載事項をもとに選抜します。
- (2) 基本的に、9月12日と13日の全日程に出席してください。(病気・けがの場合を除きます)
- (3) 本プログラムの様子を撮影した写真・ビデオ等を広報目的で活用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

11. 参加者の決定

- (1) 参加登録締め切り後、応募書類をもとに参加者を決定いたします。
- (2) 参加決定通知は 申込期限から10日以内にご登録いただいた E-mail に通知予定です。

12. 参加決定後の辞退について

参加決定後の辞退は原則として認められません。

1 3. アンケートについて

日露学生フォーラムや日露学生連盟の今後の活動の改善に役立てるため、フォーラム終了後にアンケートを実施しますのでご協力をお願いいたします。

1 4. 日露学生フォーラム参加学生向け特設サイトについて

第3回日露学生フォーラムの参加学生向けに特別 WEB サイトを設置しました。このページに、フォーラムの内容、スケジュール、募集要項などを随時更新していきますので適宜、確認するようにしてください。

第3回日露学生フォーラム特別サイト

The 3rd Japan-Russia Student Forum Special Site

<https://www.niigata-u.ac.jp/en/information/8255/>

Student Forum Special Site



1 5. 本フォーラムに関するお問い合わせについて

第3回日露学生フォーラム担当事務局（新潟大学学務部留学交流推進課内）

メール：intl@cc.niigata-u.ac.jp TEL：025-262-6246